

第 12 回

ウェブデザイン技能競技会

競技概要

平成 29 年 5 月 8 日公開

競技にあたっての注意事項

競技者は留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。
若年者部門は競技時間 60 分、一般部門は競技時間 120 分とし、
制限時間内で競技を行うこと。
競技に利用する素材等は、競技委員会より配布する。

競技実施にむけての留意事項

競技は、PCを利用して実施される。課題で利用する素材は、競技実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。作成するデータやページのファイルは2バイト文字は使用せず、半角英数字・記号のみとして、スペースなどを入れずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は課題で指示されたフォルダを作成し、保存すること。課題で規定された以外のデータは一切、採点の対象とならない。

本競技では、ハイパテキストタグ付け言語(HTML)については JIS X 4156:2000 (ISO/IEC15445:2000) 及び W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)HTML4.01 以降を推奨し、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)はW3C XHTML 1.0 以降を推奨する。段階スタイルシート(CSS)については JIS X4168:2004 及び W3C CSS 2.1 以降を推奨する。HTML5についてはREC-html51-20161101、CSS3 の各モジュールは 2017年4月1日の時点でW3Cにおいて勧告されているものを推奨する(<http://www.w3.org/Style/CSS/> 参照)。

課題文の中でHTMLファイルとある場合はHTML/XHTMLどちらを選んでよいが、素材に予め文書型宣言が記述してある場合は、それに従ってマークアップすること。

また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8 にすること。

<競技用 PC>

競技に利用する PC は Windows 7 以降がインストールされている。利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられていること。

<アプリケーション>

競技用 PC には、以下のウェブコンテンツ作成用ソフトウェアがインストールされている。

○画像処理ソフトウェア

Adobe Photoshop、Adobe Fireworks、Adobe Illustrator

○ウェブエディタおよびウェブコンテンツ作成ソフトウェア

Adobe Dreamweaver、Adobe Flash もしくは Animate CC

○テキストエディタなどのソフトウェア

サクラエディタ、TeraPad、秀丸エディタ、Sublime Text

他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等が利用可能である。特に監督者からの指示・説明がない場合、競技PCにインストールされた、上記ソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は以上のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。またAdobe Photoshop、Fireworks、Dreamweaver、Flashは、競技会場により、CS、CS2、CS3、CS4、CS5、CS6、CC の場合がある。(マイナーバージョンは記載しない)また、ソフトウェア等は新規のバージョンが競技までにリリースされた場合は利用してもかまわない。

<ブラウザ>

本競技では以下を指定ブラウザとして使用することが出来る。

- Mozilla Firefox 最新安定版、Google Chrome 最新安定版、Microsoft Edge もしくは Internet Explorer 11

一般部門のみ

<サーバソフトウェア関連>

○サーバ

Apache2、MariaDB、phpMyAdminをインストールした CentOSのBOXファイルを配布するのでそれを使用すること。

別途配布する競技課題データはMariaDBに設定済みである。

※上記BOXファイルを利用するために VagrantおよびVirtualBOXがインストール済みであること。